



た な か ま ゆ り
田中満百合 さん

第47回
**全国高等学校総合文化祭
 小倉百人一首かるた部門
 県代表に主将として出場**

QRコード ▶ あなたは見える？
 対戦相手目線で払い手を体感
 下関市広報戦略課YouTube
 チャンネルへ



▲得意札「花の色は移りにけりな
 いたづらに」は絶対取らせません。

山 山口県高等学校総合文化祭小倉百人一首かるた部門個人戦上級の部で優勝した、長府高校2年生の田中満百合さんを紹介します。田中さんがかると始めたのは7歳の頃。下関かるた会で、2歳上の兄が試合をしている姿を見て、楽しそうと思ったのがきっかけです。高校で文化教養部かるた班に入り、仲間と一緒にかるたをする楽しさに触れ、より一層かるたに没頭しているそうです。

田中さんの強みは反応の良さを生かした鋭い突き手。相手陣の出札を一直線に狙って札を飛ばし、相手を追い込みます。競技かるたは1試合が約90分。田中さんは1日5試合もの戦いを勝ち抜き、全国への切符を手に入れました。全国大会では主将というこれまでにないプレッシャーの中、レベルの高さに圧倒されてしまったという田中さん。「来年こそは昨年のベスト16を超えたい」と、今日も練習に励みます。

のぞいてみよう 下関ゆかりの あの人の本棚



市長コラム 希望の風 市長の部屋



らしさを皆さんに伝えたいという気持ちと、シーモールやエキマチの賑わいの一翼を担えればと考え、喜んで協力させていただきました。関心を持たれた方は、ぜひシーモールに足を運んでいただき、本を手にとって、故郷下関の歴史やゆかりの人々に思いをはせ、心穏やかで豊かな時間を過ごしていただければと思います。

皆さんこんにちは！ 前田晋太郎です。「わたしの本棚」という、市民にとって新しい憩いの場が、シーモールの4階に誕生しました。わたしの本棚実行委員会の山本代表、佐々木委員をはじめ、趣旨に賛同された多くの方のご尽力により実現したこの企画。個性あふれる本の数々に触れることのできる、素晴らしい環境が整ったことを、市長としてうれしく思います。昨年末、大丸下関店に試行的に設置された本棚には、下関にゆかりのある政治家、経済界の方々の愛読書が並んでいました。そこに「歴代市長の蔵書も加えたら面白いのではないか」という企画提案を受け、二つ返事で承諾いたしました。このような流れで、私もいくつかの本を提出させていただいたわけですが、自分が読んできた本を公開することは、正直なところ、なんだか少し恥ずかしくもありますね(笑)。しかし、本の持つ素晴